

令和7年度
五島薬剤師会通常総会

令和7年6月14日(土)

午後6時50～ 総会

場所 ホテルマリンピア

午後7時30分～ 懇親会

場所 ホテルマリンピア

令和7年度五島薬剤師会総会

議事次第

- 開 会
- 五島薬剤師会会長挨拶
- 来賓祝辞
- 議長選出
- 議事録作成人及び署名人の指名
- 五島薬剤師会総会議事
 - 第1号議案 令和6年度事業報告
 - 第2号議案 令和6年度決算報告、監査報告
 - 第3号議案 令和7年度事業計画
 - 第4号議案 令和7年度予算案
 - 第5号議案 役員改選の件について
- その他
 - ☆ 各部会より報告事項
 - ☆ 保健所よりお知らせ
 - ☆ その他
- 閉 会

令和 6 年 度

〔 令和 6 年 4 月 1 日から
令和 7 年 3 月 3 1 日まで 〕

事業報告書並びに会計報告

令和 6 年度 事業報告

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

令和 6 年は 6 年に一度の医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改定の年であり、医療 DX・少子高齢化・インフレなどを背景とした改定内容は、薬剤師業務に大きく影響を及ぼしている。このような荒波を乗り越えるべく五島薬剤師会は、医師会、歯科医師会や各行政機関と緊密に連携し、地域住民に対するサービス向上、薬局機能向上のために多くの事業を行ってきた。

昨年度に続き、本会は、地域住民の医薬品適正使用に向けての取り組みを出来る限り継続し、地域保健活動に積極的に取り組むとともに、五島市地域調剤情報共有システムや、あじさいネット、iPad を用いて、多職種と医療や介護の様々な情報を共有し更なる質を確保する活動を行った。地域包括ケアシステムについては、各市町村主催の「地域ケア会議」に積極的に参加して、多職種との連携に努めた。薬剤師の資質向上については、引き続き様々な研修会や講習会は、オンライン・ハイブリッド形式で開催をし、会員が受講しやすい環境づくりを進めてきた。また五島市と上五島の情報共有を密に行うため、インターネットテレビ会議システムにより、継続的に理事会の開催を行うことができた。

地域住民に対する貢献として、10 月 17 日～23 日の「薬と健康の週間」においては、各薬局等で、ポスター掲示やリーフレット配布などを積極的に行った。また、10 月 20 日に悪天候のために開催できなかった「二次離島お薬説明会・相談会」を、11 月 24 日に、久賀島の浜脇地区と猪之木地区にて、長崎県薬剤師会離島対策委員会と五島市の協力のもと、5 年ぶりに開催することができた。本会からも多くの参加があり、住民の医薬品適正使用や地域社会の健康増進など、薬剤師職能に大きく貢献することができた。

「五島列島で医療用医薬品のドローン配送事業」においては、卸業の存在しない地域への医療用医薬品の更なる供給体制が引き続き構築できている。このことは医薬品安定供給体制と地域医療体制の維持に今後も有効活用できる一つ的手段となる事業であるため、本会として、今後も会員のために支援を継続していきたい。

学校薬剤師活動においては、近年特に若年層で深刻な問題となっているオーバードーズ問題について、学校保健委員会での助言や薬物乱用教室での講話など、1 人でも多くの子供たちを守るために活動を継続することができた。

地域住民に期待される薬剤師とは何か、多職種連携の中で薬剤師に何ができるのかを考え、「薬剤師サービス」をすべての地域住民が享受できるよう、診療報酬・調剤報酬の改定や第 8 次医療計画の方向性を踏まえ、今年度も五島薬剤師会の事業を推進してきた。

地域住民が安心して医薬品を適正使用できるよう、その健康な生活の確保に寄与するために実施した令和 6 年度事業活動の概要は、次のとおりである。

令和6年度五島薬剤師会活動報告

- 4月11日 五島薬剤師会理事会 Web会議 19:30～ 五島薬剤師会事務局（下五島） 鈴木薬局（上五島）
- 4月21日 第1回理事会 鈴木 慎太郎 先生 出席
- 5月8日 第2回理事会 鈴木 慎太郎 先生 出席
- 5月11日 医薬分業委員会 Web 19:30～21:00 坂下 侑 先生 出席
- 5月14日 地域サロン講師 10:00～10:30 新上五島町友愛センター 坂下 侑 先生 出席
- 5月30日 五島薬剤師会理事会 Web会議 19:30～ 五島薬剤師会事務局（下五島） 鈴木薬局（上五島）
- 5月22日 五島市学校保健理事会・評議会 14:15～16:30 五島市役所 3階 ABC会議室 鈴木 健文 先生 出席
議題：（1）令和5年度事業報告 （2）令和5年度決算報告（監査報告）含む （3）令和6度役員選出
（4）令和6年度事業計画案審議 （5）令和6年度予算案審議 （6）その他
- 5月30日 五島薬剤師会理事会 Web会議 19:30～ 五島薬剤師会事務局（下五島） 鈴木薬局（上五島）
- 5月2日 長崎県薬剤師会総会、薬剤師連盟総会 長崎インターナショナルホテル大村 菅原 正典 先生 出席
鈴木 慎太郎 先生 出席
- 6月6日 新上五島町糖尿病対策等関係者会議 18:00～19:30 新上五島町役場 坂下 侑 先生 出席
- 6月6日 第1回社会保険委員会 鈴木 慎太郎 先生 出席
- 6月12日 嵯峨島中学「定期環境衛生検査」実施 鈴木 健文 先生 出席
- 6月17日 鶴南特別支援学校五島分校小中学部「長崎っ子の心を見つめる教育週間（オープンスクール）」
鈴木 健文 先生 出席
- 6月23日 健康祭り 9:30～12:00 新上五島町石油備蓄記念会館 坂下 侑 先生 出席
- 6月24日 福江中学「福中っ子の心を見つめる教育週間（オープンスクール）」 鈴木 健文 先生 出席
- 6月25日 地域ケア会議 18:00～19:30 上五島病院 坂下 侑 先生 出席
- 6月28日 第1回離島対策委員会 鈴木 慎太郎 先生 出席
- 6月29日 五島薬剤師会通常総会 18:45～ 総会 17:45～ 懇親会 観光ビル はたなか
【内容】五島薬剤師会総会議事
第1号議案 令和5年度事業報告・ 第2号議案 令和5年度決算報告、監査報告・ 第3号議案 令和6年度事業計画
第4号議案 令和6年度予算案
- 7月2日 福江中学校「定期環境衛生検査（水、空気、照度）実施 鈴木 健文 先生 出席
- 7月4日 令和6年度第1回学校保健委員会 13:30～14:10 鶴南特別支援学校五島分校小中学部相談室（福江小学校内）
【議題】
○ 令和6年度活動計画 ○定期健康診断結果 ○学校医講和「起立性調節障害について」
○ 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の指導助言 鈴木 健文 先生 出席
- 7月7日 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン シティモール 菅原 正典 先生 出席
- 7月7日 「ダメ。ゼッタイ。」 10:00～11:00 エレナFC上五島店 坂下 侑 先生 出席
- 7月10日 鶴南徳支小中南部「定期環境衛生検査（照度、空気、水）」実施 鈴木 健文 先生 出席
- 7月11日 学校環境衛生検査 扇頭中学校 岩元 美和子 先生 出席
- 7月11日 鶴南徳支高等部「定期環境衛生検査（照度、空気、水）」実施 鈴木 健文 先生 出席
- 7月12日 嵯峨島中学「薬物乱用防止教室」、「定期環境衛生検査」実施 鈴木 健文 先生 出席
- 7月17日 「福江地区学校保健委員会」 鈴木 健文 先生 出席

- 7月17日 地域ケア会議 18:00～19:30 上五島病院 坂下 侑 先生 出席
- 7月21日 第3回理事会 鈴木 慎太郎 先生 出席
- 8月1日 五島市市制施行20周年記念式典及び令和6年度五島市表彰式並びに祝賀会
 【記念式典及び五島市表彰式】15:00～17:30 福江文化会館ホール
 【祝賀会】 18:30～20:00 カンパリーナホテル
- 8月12日 心臓病のつどい 17:30～19:00 長崎県庁 1階ロビー・イベントエリア等
 【講演】「先天性心疾患について」
 講師：長崎大学病院 小児科 桑原 義典 先生
 【ミニ音楽会】：長崎大学医学部室内合奏団
- 8月28日 地域ケア会議 18:00～19:30 上五島病院 坂下 侑 先生 出席
- 9月29日 第4回理事会 鈴木 慎太郎 先生 出席
- 10月15日 五島区域地域医療構想調整会議 五島振興局4階大会議室 菅原 正典 先生 出席
- 10月17日～23日 薬と健康の週間 各薬局等におけるポスター掲示、リーフレット配布
- 10月20日 お薬説明会&相談会
 上五島地区：有川 → 地域の都合で開催できず中止
 下五島地区：久賀島 → 天候不順で開催延期
- 10月23日 地域ケア会議 18:00～19:30 上五島病院 坂下 侑 先生 出席
- 10月24日 地域ケア会議 18:00～19:30 上五島病院 坂下 侑 先生 出席
- 10月26日 離島就業看護職員研修（下五島地区）13:30～15:30 五島中央病院講義室
 【目的】離島就業看護職員の抱える課題、ニーズ等について研修会を開催し看護職員の キャリアアップ、看護の質向上を図る。
 【研修内容】メンタルヘルスケア・ストレスマネジメント
 講師：長崎県病院企業団 長崎県精神医療センター 精神科認定看護師 副看護部長 松尾 洋一 先生
 【対象】長崎県内離島の福祉・保健・医療関係者等
- 11月8日 五島市国民健康保険運営協議会 市役所2階会議室 菅原 正典 先生 出席
- 11月15日 福江中学校「薬物乱用防止教室」実施 鈴木 健文 先生 出席
- 11月24日 おくすり説明会&相談会（10/20天候不順で延期になった為）
 【久賀島・浜脇地区】 午前9時00分～ 浜脇教会 信徒会館
 【久賀島・猪之木地区】 午後1時00分～ 猪之木公民館
 鈴木慎太郎先生、井上 広平 先生、伊東 直博 先生、田中 秀和 先生、清水 長智 先生、
 田中 健二 先生山崎 純 先生、友池 一彰 先生、村上 優貴 先生 出席
- 12月1日 第5回理事会 鈴木 慎太郎 先生 出席
- 12月2日 薬物乱用防止教室 扇頭中学校 岩元 美和子 先生 出席
- 12月4日 Lenvatinib Managementを考える会 ～長期服薬継続を目指して～
 19:00～20:10 Zoomウェビナーを用いたWeb配信
 司会 園田 顕三 先生（九州大学病院 婦人科 准教授）
 【講演1】「レンパチニブの最適な使い方を旨して ～肝臓における使用経験からの考察～」
 演者：岩本 英希 先生（久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門 助教/医療法人岩本内科医院）
 【講演2】「レンパチニブの副作用マネジメント ～臨床経験からの考察を踏まえて～」
 演者：田原 信 先生（国立がん研究センター東病院 頭頸部内科 科長）

12月5日 令和6年度五島市学校保健・学校安全研究競技大会 9:45~12:10 五島市役所 3階 ABC会議室

【講演】

演題：『小児科医がおこなうがん教育 ～がんの正しい知識といのちの重要性を伝える～』

講師：岡田 雅彦 先生（みさかえの園あゆみの家 副施設長）

鈴木 健文 先生 出席

12月12日 県立高等学校薬物乱用教室 五島保健所

菅原 正典 先生 出席

12月17日 第2回社会保険委員会

鈴木 慎太郎 先生 出席

12月18日 Eisai Lymphoma WEB 製品説明会

①12:30~13:00 ②13:30~14:00 ③16:00~16:30 ④16:45~17:15 ⑤17:30~18:00 各回同じ内容

「タズベリク・レミトロの最近の話題」 エーザイ株式会社 オンコロジー事業本部 血液領域担当 糸井 浩康 氏

12月19日 五島地域病院運営協議会 はたなか

菅原 正典 先生 出席

1月10日 長崎県地域医療構想セミナー 16:00~17:45 長崎県医師会館 3階大会議室

【内容】

①新たな地域医療構想について 講師 厚生労働省医政局地域医療計画課長 中田 勝巳 氏

②地域医療構想を推進する支援策 講師 長崎県医療政策課

1月15日 LEN+PEN 療法適応追加3周年記念WEB講演会 ～過去を振り返り、未来を考える～

【講演1】「レンパチニブのがん免疫腫瘍環境に及ぼす影響の可能性」 エーザイ株式会社 加藤 悠 先生

【講演2】「進行・再発子宮体癌治療戦略2025」 京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学 准教授 濱西 潤三 先生

1月16日 令和6年度五島保健所 地区薬物乱用指導員協議会及び薬物乱用防止指導員研修会

1月19日 第6回理事会

鈴木 慎太郎 先生 出席

1月21日 薬と健康県民セミナー 13:00~16:00 鯨賓館ミュージアムホール

坂下 侑 先生 出席

（協議会）14:00~14:30 五島保健所2階会議室

（研修会）14:30~15:30 //

（協議会）令和5年度事業報告について

令和6年度事業実施内容について

令和7年度事業実施計画について

（研修会） 題目 「薬物乱用防止教育について」

各機関における事業報告等について

意見交換

菅原 正典 先生 出席 鈴木 健文 先生 出席

1月21日 福江中学校「定期環境衛生検査（空気・照度・飲料水）実施

鈴木 健文 先生 出席

1月21日 薬と健康県民セミナー 13:00~16:00 鯨賓館ミュージアムホール

坂下 侑 先生 出席

1月22日 鶴南特別支援学校小中等部「定期環境衛生検査（空気、照度、飲料水）」実施

鈴木 健文 先生 出席

1月24日 鶴南特別支援学校高等部「定期環境衛生検査（空気、照度、飲料水）」実施

鈴木 健文 先生 出席

2月5日 令和7年度糖尿病性腎臓病重症化予防研修会 18:00~19:45 五島保健所 2階会議室

及びテレビ会議システムWebexによるオンライン配信

【内 容】

(情報提供) 長崎県の糖尿病性腎臓病重症化予防事業について 長崎県国保・健康増進課 主任技師 三根 紗希子 先生

(情報提供) 五島市の糖尿病性腎臓病重症化予防事業の現状について 五島市国保健康政策課 係長 中村 千歳 先生

(基調講演) 慢性腎臓病 (CKD) ・糖尿病性腎臓病 (DKD) の重症化よぼうについて 五島中央病院 腎臓内科 高木 博人 先生

(症例検討) ～多職種連携による重症化予防～ 長崎大学 離島医療研究所 野中 文陽 先生

菅原 正典 先生 出席

2月12日 医療介護連携会 CH の輪 18:30~19:30 新上五島町石油備蓄記念会館

坂下 侑 先生 出席

2月10日 五島南高等学校保健委員会 五島南高校校長室

菅原 正典 先生 出席

2月14日 嵯峨島中学校「定期環境衛生検査 (空気、照度、飲料水)」理科室の薬品廃棄法指導

鈴木 健文 先生 出席

2月17日 五島区域地域医療構想調整会議 五島振興局 4階大会議室

菅原 正典 先生 出席

2月17日 福江中学校「定期環境衛生検査 (騒音)」

鈴木 健文 先生 出席

2月20日 五島市国民健康保険運営協議会 五島市役所会議室

菅原 正典 先生 出席

2月20日 鶴南特別支援学校五島分校「学校保健委員会」

鈴木 健文 先生 出席

2月23・24日 第92回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ (薬学教育者ワークショップ In九州・長崎

両日 8:30~ 長崎国際大学 6号館 1階

飯塚 祐太 先生 出席

3月1日 若手指導者育成フォーラム 15:00~21:00 サンプリエール長崎

瀨崎 和久 会長 松尾 清吾 先生 出席

3月3日 第3回福江地区学校保健委員会 15:00~16:00 緑ヶ丘小学校 会議室

【内 容】 (1) 開会あいさつ

(2) 議題

①活動・決算報告

②環境衛生検査結果報告

③生活チェックカード取組結果

④保健室来室状況

⑤来年度活動計画 (案)

(3) その他

(4) 指導助言

(5) 閉会挨拶

菅原 正典 先生 鈴木 健文 先生 出席

3月3日 五島薬剤師会理事会 Web会議 19:30~ 五島薬剤師会事務局 (下五島) 鈴木薬局 (上五島)

3月6日 五島高等学校保健委員会 五島高校保健室

菅原 正典 先生 出席

3月9日 第7回理事会

鈴木 慎太郎 先生 出席

3月11日 学薬部会「福江給食センター運営委員会」出席

鈴木 健文 先生 出席

3月27日 令和6年度麻薬小売業者研修会 19:30~21:00 Web配信

【内 容】 麻薬等の適正管理について及び大麻取締法の改正について

令和6年度収支決算書

自:令和 6年4月 1日
至:令和 7年3月31日

一般社団法人 五島薬剤師会
(単位:円)

【収入の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	対比増減	備 考
会 費	3,195,000	3,004,500	-190,500	・A会員 33名 (74,000×33=2,442,000) ・B会員 19名 (21,000×19=399,000) 支部入会金 A会員 5名 ¥50,000 支部会費 A会員 1名 ¥12,000(半額) 支部会費 B会員 1名 ¥1,500(半額) ・C会員8名 (3,000×8=24,000) 支部会費 ・学薬19名 (4,000×19=76,000)
未 収 金	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
支部助成金	900,000	859,980	-40,020	分業推進費
雑 収 入	10,000	13,714	3,714	預金利息、御祝い金
手帳代(収入)	100,000	22,000	-78,000	お薬手帳
本代(収入)	50,000	109,120	59,120	薬価基準書籍本
前年度繰越金	7,711,193	7,711,193	0	
合 計	11,966,193	11,720,507	-245,686	

【支出の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	対比増減	備 考
納 付 金	2,262,000	2,068,000	-194,000	◎日薬・県薬・学薬会費 ・A会員 33名 (50,000×33=1,650,000) ・B会員 19名 (18,000×19=342,000) ・学薬 19名 (4,000×19=76,000)
会 議 費	600,000	391,040	-208,960	総会、理事会
分・推活動費	670,000	197,130	-472,870	勉強会申請料、薬と健康の週間折込料
事 務 費	620,000	528,739	-91,261	コピー、通信費、事務委託費
旅 費	420,000	103,260	-316,740	旅費補助
交 際 費	300,000	53,450	-246,550	慶弔費
雑 費	100,000	51,538	-48,462	スカイプ契約料、振込み手数料、送料
備品購入	50,000	46,200	-3,800	モノクロレーザーFAX
本代(支出)	50,000	109,120	59,120	書籍代
予 備 費	6,594,193	26,000	-6,568,193	法人県民事業税、下五島地区沿岸協力会負担金
水道光熱費	200,000	169,806	-30,194	電灯、電力料
二次離島対策費	100,000	0	-100,000	
当期剰余金	0	7,976,224	7,976,224	預金残高 ¥7,900,357 現金残高 ¥75,867
合 計	11,966,193	11,720,507	-245,686	

監査結果報告書

監 査 日 令和 7 年 4 月 22 日 (X)

諸帳簿及び証拠書類を監査したところ適正と認められましたので報告します。

令和 7 年 4 月 23 日

令和 7 年 度

[令和 7年4月 1日から
令和 8年3月31日まで]

事業計画並びに収支予算 (案)

令和7年度事業計画(案)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

令和6年度の調剤報酬改定は、これまでの業務をベースに、賃上げ、医療DX、かかりつけ薬局機能強化、在宅医療業務の質的向上など多岐にわたっており、これからの薬剤師業務の新時代の幕開けともいべき内容であった。一方で、地域医療・介護・予防・生活支援に対し、多職種による医療介護連携が引き続き求められている。在宅医療業務に関しては、長崎県薬剤師会在宅医療委員会が毎年実施するアンケート結果より、会員の現在の取り組み状況や課題を把握しつつ、多職種連携強化、認知症対応力向上を図っていかなければならない。本会ではすでに五島市地域調剤情報共有システムや、あじさいネットなどの情報共有システムを活用した多職種との情報の共有を図ってきた。これらの事業は、地域包括ケアシステムの推進には不可欠であるため、本年度も継続して行っていく必要がある。

医薬品供給体制に関しては、依然として不安定な状況が続く、安心安全な医薬品供給を妨げている。医薬品流通が不安定な状況においても、患者の不利益にならないよう処方薬の変更や医薬品確保に努めてきた。本会は、今後も行政・関係医療機関・卸業者などと緊密に連携し、地域住民の健康を守る要になるように活動を継続する。

学校薬剤師活動に関しては、学校環境衛生検査の平準化、完全実施に向けた取り組みや、近年問題になっている一般用医薬品の過剰使用（オーバードーズ）問題を踏まえた薬物乱用防止教室開催などについて、長崎県学校薬剤師会、地域学校薬剤師部会、関係機関と連携をしていく。

令和4年より開始した「ドローンによる医療用医薬品配送事業」においては、医薬品卸業のない地域には、大変有益な手段であるため、本会として今年度も関係団体や自治体と連携をして、会員のために支援を継続していく。また、5月30日、31日に新上五島町で開催される「長崎県総合防災訓練」では、災害時の医薬品の緊急輸送の手段として、ドローンを使って実証実験を行う予定である。

地域住民に対する貢献に関しては、「二次離島お薬説明会・相談会」を、長崎県薬剤師会離島対策委員会、五島市の協力のもと、5年ぶりに久賀島で開催することができた。本年度も二次離島のみならず、薬局のない僻地での開催予定があるため、本会として積極的な協力をする。

以上、諸課題に対応すると共に、今年度も会員全体の協力を仰ぎながら、地域医療の質の向上と地域社会への貢献をすることを目的に、以下に掲げた事業に取り組む。

1. 薬剤師・薬局の質的向上事業

- ① 医薬分業の推進強化と応需体制の整備
- ② 面分業の推進定着及び「患者のための薬局ビジョン」への対応
- ③ 適正な保険薬局業務の推進、社会保険講習会への参画
- ④ お薬手帳及び五島市お薬ネットの有効活用に関する、各医療機関や各職能団体、行政および市民への啓蒙の実施
- ⑤ 三師会の連携強化と共同での研修会の開催
- ⑥ 病院薬剤師会及び各職能団体との連携強化

- ⑦ 後発医薬品の使用促進環境の整備
- ⑧ あじさいネット加入促進と有効活用についての活動
- ⑨ 地域調剤情報共有システムの有効活用と五島市、長崎大学離島医療研究所との共同事業
- ⑩ 地域調剤情報共有システムを活用した長崎大学大学院医歯薬学研究科先進予防医学講座との共同研究「クラウド型広域調剤情報共有システムの構築と有効性・安全性の検証」への協力
- ⑪ 医療安全対策の強化
 - ・医療安全研修会の実施
 - ・医薬品安全使用のための業務手順書の見直し
 - ・薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業のための薬局登録推進
 - ・調剤過誤防止対策の強化

2. 薬剤師生涯学習支援事業の実施

日本薬剤師会生涯学習支援システム「JPALS」の活用推進

五島薬剤師会主催研修会の企画・開催

認定実務実習指導薬剤師の養成推進

研修認定薬剤師の養成推進

3. 地域医療保険福祉に関する活動

- ① 地域包括ケアシステムに対応した薬剤師・薬局の役割の充実・強化のための各種事業及び会議への参加
 - 1) 五島市及び新上五島町地域包括ケアシステム連絡協議会への参加
 - 2) 五島市及び新上五島町地域包括支援センター運営協議会への参加
 - 3) 五島市地域密着型サービス運営委員会への参加
- ② 地域住民・患者及び在宅医療・介護関係者に対する医薬品、医療材料・衛生材料の適正使用に関する事業
- ③ 医薬品等適正使用に関する事業
- ④ 日曜・祝日当番薬局維持事業及び閉局時医薬品対応事業
- ⑤ 保健環境公衆衛生及び学校保健活動
- ⑥ 健康教育、行政関連諸会議への参加
- ⑦ 薬物乱用防止活動の推進及び支援
- ⑧ 五島保健所結核コホート検討会への参加
- ⑨ 五島市国民健康保険運営協議会への参加
- ⑩ 五島市と協力して以下の活動を行う。
 - 1) 二次離島・へき地でのお薬説明会・相談会の開催
 - 2) 二次離島住民を対象とした「かかりつけ薬局定着事業」
 - 3) 二次離島居住住民の医薬品使用に関する薬剤師介入効果に関する調査

- 4) テレビ電話システムを利用して二次離島住民からの医薬品の相談受け入れ
- 5) iPad のテレビ電話システムを活用したお薬説明会・相談会の開催
- 6) テレビ電話システムにより二次離島の診療所で投薬を受けている患者への服薬指導

4. 薬局・一般用医薬品の振興

- ① 薬局・一般用医薬品に関するセルフメディケーションを活用したヘルスケアの普及・啓発と薬剤師の研修育成
- ② 健康サポート薬局の推進
- ③ 薬局業務運営ガイドラインの遵守、並びに一般用医薬品販売制度、各種法令への対応
- ④ 「薬と健康の週間」に関する事業
- ⑤ 関連諸行事への参加協力

5. 学校薬剤師活動の充実・推進

- ① 全国学校保健調査への協力
- ② 学校薬剤師の資質向上のための各種大会・研修会への参加
- ③ 各地域薬剤師会学校薬剤師部会との連携強化
- ④ 学校保健会や各種委員会、関係団体との連携・協力
- ⑤ 学校薬剤師研修会の開催
- ⑥ 薬物乱用防止教室の開催
- ⑦ 「学校環境衛生基準」に基づく学校環境衛生検査の実施

6. その他

- ① 長崎県薬剤師会との連携強化維持及び各種会議・事業への参加・協力
- ② 全国の大学薬学部、薬科大学の薬局実務実習生の受け入れ体制整備、調整
- ③ 五島市及び新上五島町行政機関及び医療団体との協議会の開催など連携強化
- ④ 医療用医薬品及び医療材料のデッドストック解消に向けた取り組み
- ⑤ 五島市と新上五島町における研修会及び各種会議の同時開催及び情報共有のためのインターネットを活用したシステムの構築と運用
- ⑥ 各種学会への参加協力
- ⑦ 介護認定審査会への参加協力
- ⑧ ドローン技術を活用した離島へき地地域への医薬品の配送事業の検討
- ⑨ 薬剤師資格証（HPKI）発行の啓発促進
- ⑩ オンライン資格確認、電子処方箋への対応

令和7年度収支予算書(案)

自:令和 7年4月 1日

至:令和 8年3月31日

一般社団法人 五島薬剤師会

(単位:円)

【収入の部】

科 目	予 算 額	前年度決算額	対比増減	備 考
会 費	2,941,000	3,004,500	63,500	・A会員33名 (74,000×33=2,442,000) ・B会員19名 (21,000×19=399,000) ・C会員8名 (3,000×8=24,000) ・学薬19名 (4,000×19=76,000)
未 収 金	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
支部助成金	900,000	859,980	-40,020	
雑 収 入	10,000	13,714	3,714	
手帳代(収入)	100,000	22,000	-78,000	
本代(収入)	50,000	109,120	59,120	
前年度繰越金	7,976,224	7,711,193	-265,031	
合 計	11,977,224	11,720,507	-256,717	

【支出の部】

科 目	予 算 額	前年度決算額	対比増減	備 考
納 付 金	2,068,000	2,068,000	0	◎日薬・県薬会費 ・A会員33名 (50,000×33=1,650,000) ・B会員19名 (18,000×19=342,000) ・学薬19名 (4,000×19=76,000)
会 議 費	600,000	391,040	-208,960	総会、理事会
分・推活動費	670,000	197,130	-472,870	勉強会、講演会等費用
事 務 費	620,000	528,739	-91,261	コピー、消耗品、通信費、事務委託費(五島薬剤事業協同組合)
旅 費	420,000	103,260	-316,740	旅費補助
交 際 費	300,000	53,450	-246,550	慶弔費他
備品購入	400,000	46,200	-353,800	備品、学薬備品
本代(支出)	50,000	109,120	59,120	書籍代
予 備 費	6,449,224	26,000	-6,423,224	
水道光熱費	200,000	169,806	-30,194	電灯、電力料
二次離島対策費	100,000	0	-100,000	二次離島おくすり説明会、かかりつけ定着事業
当期剰余金	0	7,976,224	7,976,224	
合 計	11,977,224	11,720,507	-256,717	

【学校薬剤師部会】

令和6年度事業報告

1. 全国学校保健調査（インターネット）（7月～8月）
2. 学校薬剤師の資質向上のための各種大会・研修会への参加
 - ① 「上五島地区 薬物乱用防止指導員協議会・研修会」
 - ② 「五島保健所地区 薬物乱用防止指導員協議会、研修会」出席 1/16
3. 各地域薬剤師会学校薬剤師部会との連携
 - ① 「九州・山口地区学校薬剤師会議」関連業務（県薬依頼）（随時）
 - ② 「学校薬剤師九州ブロック会議」関連業務（県薬依頼）（随時）
 - ③ 「県薬だより 11月号」寄稿（県薬依頼） 出口源氏先生
 - ④ 「県薬会員・学校薬剤師数」調査報告（県薬依頼） 1/6
 - ⑤ ④に関連し、五島薬剤師会学校薬剤師部会名簿整備 12月
 - ⑥ 「長崎県委託研究事業」関連業務（随時）
4. 教育委員会、学校保健会、各種委員会、関係団体との連携
 - ① 「五島市学校保健会 理事会・評議委員会」出席 5/22
 - ② 「五島市立福江学校給食センター運営委員会」出席 3/11
 - ③ 「五島市教育委員会」との連絡・調整・質問対応（随時）
 - ④ 「五島市教育委員会」と環境衛生検査機器整備の検討（随時）
・中古照度計2個借用、薬剤師会保管
 - ⑤ 「長崎県教育庁」との連絡・調整（随時）
5. 「学校環境衛生基準」に基づく学校環境衛生検査・指導・助言
6. 学校薬剤師業務のバックアップ
 - ① 新任学校薬剤師、業務、定期環境衛生検査、手技、レクチャー 該当者・希望者無し
 - ② 各先生からの質問・問合せの対応（随時）
7. 学校薬剤師の担当調整、推薦状作成
鶴南特別支援学校五島分校、福江中学、玉之浦小中学校、嵯峨島中学
8. 検査機器の保管・維持管理・貸出調整（随時）
9. 日本薬剤師会、長崎県薬剤師会、文部科学省、厚生労働省他の伝達事項等の部会内情報共有
10. その他
名簿整備 他

五島薬剤師会学校薬剤師部会会員数（令和7年4月1日現在）

24名（上五島：8名・五島市：17名・小値賀町：1名）

【学校薬剤師部会】

令和7年度事業計画（案）

1. 全国学校保健調査
2. 学校薬剤師の資質向上のための各種大会・研修会への参加
3. 各地域薬剤師会学校薬剤師部会との連携強化
4. 教育委員会、学校保健会、各種委員会、関係団体との連携強化
5. 学校薬剤師研修会の開催
6. 薬物乱用防止教室の開催
7. 「学校環境衛生基準」に基づく学校環境衛生検査・指導・助言
8. 学校薬剤師業務のバックアップ
9. 学校薬剤師の担当調整
10. 検査機器の保管・維持管理・貸出調整
11. 関係部署からの伝達事項等、部会内情報共有
12. その他